意図的な悪用の検出

- 意図的な悪用の検出，1 ページ

意図的な悪用の検出

コントローラでは、潜在的な脅威を知らせる役割を果たす 3 つの意図的な悪用に関するアラームをサポートしています。 これらはデフォルトで有効になっているため、コントローラ上での設定は不要です。

- **ASLEAP 検出**：コントローラは、攻撃者が LEAP クラック ツールを起動した場合にトラップを生成します。 トラップ メッセージは、コントローラのトラップ ログで確認できます。
- **疑似アクセス ポイント検出**：高密度アクセス ポイント環境でのアクセス ポイント アラームの誤作動を回避するために、コントローラは疑似アクセス ポイント検出ロジックを調整します。
- **ハニーポット アクセス ポイント検出**：コントローラは、不正なアクセス ポイントが管理対象 SSID を使用している場合にトラップ イベントを生成します（コントローラで設定された WLAN）。 トラップ メッセージは、コントローラのトラップ ログで確認できます。

意図的な悪用の検出